

「車体整備における正しい溶接」研修会を開催!

2017年2月25日(日)

場所：ホテルローライ

(長崎県佐世保市南風埜町449)

参加者：49名(47社)

講師：樺澤眞事 (JARWA 技術顧問)



長崎県自動車車体整備協同組合からの依頼で、JARWAは2月25日、平成28年度九州連絡協議会合同研修会において「車体整備における正しい溶接」研修会を開催した。

技術進歩が著しい、自動車ボディーに採用される鋼板に対する補修溶接を基礎からわかりやすく、解説した。

ホテルの会場で現場作業に沿った形で研修した。特に熱影響を大きく受ける鋼板であるハイテンを中心に、適切な溶接条件の必要性を説いた。

超高張力鋼板のテストピースを事前に配布し、溶接を各事業者が行い、当日持参してもらった。会場では、簡易引張試験機を用いて、簡単な引張強度を示し、更なる理解を深めてもらった。

参加者からは、「引張試験器での強度測定がためになった」「正しい溶接条件の必要性がわかった」「わかりやすく、溶接に対して意識が高まった」など好評だった。



一般社団法人 日本自動車補修溶接協会

東京都千代田区神田佐久間町4-6 斎田ビル5階 担当)伊東

TEL)03-5829-4811 FAX)050-3153-2056